

室蘭の未来がここにある

WEB配信あり:URLはHP (mopa-j.com/jp/) から

室蘭洋上風力フォーラム2023

日時: 2023年1月26日(木) 13:00~17:00

会場: 室蘭市市民会館 ホール(室蘭市輪西町2-5-1)

開会のあいさつ

MOPA会長(三菱製鋼株式会社 取締役常務執行役員)
関根 博士

ご来賓のご紹介

基調講演 13:15~14:35

「MOPAの挑戦!なぜ室蘭に洋上風力が必要か」
MOPA理事長(DENZAI株式会社代表取締役社長CEO)
上村 浩貴

「洋上風力導入拡大にむけて
~風の宝庫 北海道への期待~」
日本風力発電協会代表理事 加藤 仁

「地域や漁業と共存共栄する洋上風力づくり
~五島や日本での漁業共生・地域協調の取り組み~」
株式会社渋谷潜水工業 代表取締役 渋谷 正信※WEB配信無し

休憩 14:35~14:50

パネルディスカッション

①14:50~15:40

②15:45~16:35

①室蘭の洋上風力拠点化のポテンシャル
②北海道はアジアのデンマークになれるか

閉会のあいさつ

MOPA副会長(株式会社栗林商会 常務取締役)
広上 隆行

主催: MOPA(室蘭洋上風力関連事業推進協議会)

後援: (一社)日本風力発電協会・北海道開発局・環境省北海道地方環境事務所・北海道・デンマーク大使館・室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・洞爺湖町・壮瞥町・北海道教育庁胆振教育局・室蘭市教育委員会・室蘭市議会・登別市議会・伊達市議会・室蘭工業大学・室蘭商工会議所・登別商工会議所・伊達商工会議所・洞爺湖町商工会・(一社)登別室蘭青年会議所・(公財)室蘭テクノセンター・(株)北洋銀行・(株)北海道銀行 敬称略

問い合わせ先: MOPA事務局
TEL: 0143-24-7022
E-mail: narita@kurinet.co.jp (成田)

TEL: 03-6260-0088
E-mail: a.yoneda@denzai.group (米田)



MOPA会長
三菱製鋼株式会社
取締役常務執行役員
関根 博士

ごあいさつ

本日は「室蘭洋上風力フォーラム2023」にお越しいただきましてありがとうございます。
年始たいへんご多忙のところご参加くださいました皆様には、MOPA会員を代表し心から感謝申し上げます。

この度、2022年に引き続きまして、この市民フォーラムを開催することができました事を心よりうれしく思います。

本日、当会の活動にご賛同の上ご登壇いただきます方々は、室蘭の地に期待を寄せ、たいへんご多忙のところ、遠路お越しくくださった方々でございます。さらに今回のフォーラムでは、室蘭のみならず北海道全体に視点を移したテーマも盛り込まれております。

MOPAはこの夏、札幌開催のフォーラムを計画しておりますが、本日のフォーラムが札幌開催に向け弾みになることを期待しております。

さて、洋上風力発電に関して、多くのニュースが配信され、その注目度は日増しに高まっているのは周知のとおりですが、多くの業界関係者が室蘭市を訪れ、拠点港としての室蘭のみならず、室蘭沖の事業性にも注目されております。

そのような状況下、昨年11月には、室蘭市の働きかけにより漁業関係者様と洋上風力事業及び関連産業との相互理解を深めるための勉強会が開催され、活発な意見が交わされたことは大きな前進になりました。

MOPAは、この2023年においても3月に東京で開催される風力発電展に出展し国内外にアピールするほか、様々なイベントを通じ、市民の皆様への洋上風力事業に関する理解を深めていただく活動を継続する所存でございますが、まずはこのフォーラムで少しでも市民の皆様への洋上風力事業への理解にお役に立てますことを祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

基調講演 講演者プロフィール



MOPA理事長
DENZAI株式会社
代表取締役社長 CEO
上村 浩貴

2011年株式会社電材重機入社
2013年株式会社関東重機(現:電材エンジニアリング)の完全子会社化に伴い、取締役事業再生責任者に就任し、陸上風力建設・メンテナンス事業への新規参入を主導
2019年からは台湾法人のCEOに就任し、洋上風力建設事業統括を担当
創業の地、室蘭の洋上風力拠点化を目指す「MOPA(室蘭洋上風力関連事業推進協議会)」を室蘭市や地元の大手企業とともに立ち上げ、脱炭素産業での地方創生にも取り組んでいる



(一社)日本風力発電協会
代表理事
加藤 仁

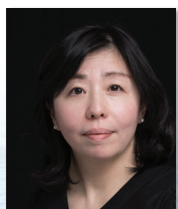
1977年三菱重工業(株)入社、2006年原動機事業本部原動機業務部長
2008年エネルギー・環境事業統括戦略室長 2011年原動機事業本部副本部長
2013年執行役員原動機事業本部副本部長兼風車事業部長
2014年MHI Vestas Offshore Wind A/S Co-CEO
2017年日本風力開発(株)副会長 現在に至る
2018年一般社団法人日本風力発電協会 代表理事 現在に至る



(株)渋谷潜水工業
代表取締役
渋谷 正信

1980年11月 株式会社 渋谷潜水工業設立 代表取締役
2012年12月 一般社団法人日本漁場藻場研究所 設立 代表理事
2015年6月 一般社団法人海洋エネルギー・漁業共生センター 設立 理事
2010年より海の生態系や漁業と海洋再生可能エネルギーが共生・協調するモデルづくりをすすめ、地域や漁業が豊かになる共存共栄のデザインを開拓、次世代につなげる持続可能な社会を促進させる活動を積極的に行っている

モデレータープロフィール



(公財)自然エネルギー財団
事業局長
大林 ミカ

2011年8月公益財団法人自然エネルギー財団の設立に参加。財団設立前はアブダビに本部のある「国際再生可能エネルギー機関 (IRENA)」で、アジア太平洋地域の政策・プロジェクトマネージャーを務める。2008年から2009年まで駐日英国大使館にて気候変動政策アドバイザー。2000年に環境エネルギー政策研究所の設立に参加、2000年から2008年まで副所長。1992年から1999年末まで原子力資料情報室でエネルギーやアジアの原子力を担当する。2017年に国際太陽エネルギー学会より「グローバル・リーダーシップ・アワード」を受賞。大分県中津市生まれ、北九州市小倉出身。

パネルディスカッション① パネリストプロフィール



コスモエコパワー(株)
常務取締役
眞鍋 修一

1990年株式会社小松製作所入社、1997年エコパワー株式会社入社(現コスモエコパワー株式会社)、2008年取締役事業開発部長、2010年4月一般社団法人日本風力発電協会 政策部会副会長、2018年コスモエコパワー株式会社常務取締役、2021年2月一般社団法人日本風力発電協会 理事就任



五洋建設(株)
専務執行役員 土木部門
洋上風力事業本部長
大下 哲則

1984年五洋建設入社。土木設計部、国際事業本部シニアポール勤務、土木電力営業部長等を経て、2009年より北九州市沖のNEDO響灘洋上風力発電実証研究施設建設検討業務を担当。2012年札幌支店長、2015年執行役員中国支店長、2017年常務執行役員、2020年専務執行役員洋上風力事業本部長、現在に至る。



大成建設(株)
土木本部
洋上風力発電プロジェクト部
部長
中村 広規

1989年大成建設入社。1999年まで大阪支店で土木部設計室、土木部技術室勤務と新設発電所工事等の海洋工事に従事。2011年まで南米、中東、東南アジアなどの海外で主に海洋プロジェクトに従事。2017年まで本社土木技術部インフラ・海洋技術室、及び札幌支店発電所工事に従事した後、本社土木技術部海洋技術室に着任し2019年から海洋技術室長、2021年から本社土木本部洋上風力発電プロジェクト部長、現在に至る。



室蘭市 経済部
産業振興課
課長
佐々木 殉一

2001年室蘭市役所入庁、観光や水産業振興などの経済関連部署での勤務を経て、2016年より現所属、雇用労政や商工業振興、企業誘致等を担当する。
最近ではカーボンニュートラルの追い風を受け、室蘭市の新たな産業軸の形成を目指し、洋上風力や水素等のエネルギー産業の振興に取り組んでおり、室蘭脱炭素社会創造協議会の立ち上げや環境省、NEDO等の水素社会構築に向けたナショナルプロジェクトの実施、また室蘭港を中心とした洋上風力関連産業のサプライチェーン構築に注力する。



(株)レノバ
エンジニアリング本部
エンジニアリング本部長
吉田 昌弘

旭川東高校を卒業後、北海道大学大学院にて材料工学を学んだのち1995年に三菱重工業に入社し、白鳥大橋他橋梁等の鋼構造物の製造を担当。2005年からは風車の製造・サプライチェーン構築に従事し、MHI Vestas Offshore Windのデンマークナセル工場を含め複数の生産部門の立ち上げを国内外で牽引。MHI Vestas Japanでは、日本の洋上風車サプライチェーン構築に貢献。2021年にレノバ参画後は、洋上風力発電事業を中心にエンジニアリング全般、O&M構築を推進。

パネルディスカッション② パネリストプロフィール



**MHIベスタス
ジャパン(株)**
代表取締役社長
山田 正人

1987年、三菱重工業に入社。大型火力発電プラント、風力タービンの営業、事業開発を経て、2014年、三菱重工とデンマークのヴェスタス社の合併による洋上風力タービンメーカー、MHI Vestas Offshore Windの設立に伴い、副社長最高戦略責任者としてデンマークに赴任。6年にわたり事業戦略、広報、政策関係を統括したのち、2020年4月に副社長アジア太平洋地域統括として帰国する。2021年 2月にベスタスの総代理店、MHIベスタスジャパン株式会社設立に伴い現職に就任。2020年6月から日本風力発電協会(JWPA)副代表理事。



**GE
インターナショナル**
洋上風力事業部
日本代表
大西 英之

2010年、GEエナジー日本代表として入社し、パワー&ウォーター、オイル&ガス、エナジー・マネジメント各部門を統括。2012年10月よりGEパワー&ウォーター日本代表として、営業責任者を務めるとともに、航空機エンジン転用型ガスタービンやガスエンジンに活用した分散型電源ソリューションにおける北アジアの営業統括を歴任。2016年3月、GE各事業部を横断的に統括・対応する日本代表。2016年8月より再生可能エネルギー部門の北アジア代表。2021年7月より洋上風力事業部日本代表として事業の立ち上げに従事している。



**デンマーク王国
大使館**
経済外交エネルギー担当
公使参事官
Sune Strom

再生可能エネルギー、特に風力発電が社会のグリーン変革の柱となるような規制の枠組みを設計することを専門とする上級エネルギーエキスパート。
風力発電、特に欧州、アジアや米国の洋上風力発電の新しい市場に関する規制問題について13年以上の深い経験を有する。
また、規制の枠組みだけでなく、風力発電産業が地域から国、そして世界レベルの経済活動にどのように貢献するかについても見識を有する。



**(一社)日本風力
発電協会**
代表理事
加藤 仁

1977年三菱重工業(株)入社
2006年原動機事業本部原動機業務部長
2008年エネルギー環境事業統括戦略室長
2011年原動機事業本部副本部長
2013年執行役員原動機事業本部副本部長兼風車事業部長
2014年MHI Vestas Offshore Wind A/S Co-CEO
2017年日本風力開発(株)副会長 現在に至る
2018年一般社団法人日本風力発電協会 代表理事 現在に至る



**北海道経済部
環境・エネルギー局**
環境・エネルギー課
省エネ・新エネ促進室
主幹(洋上風力)
田島 誠也

1993年 株式会社三菱総合研究所入社
社会・公共分野の調査研究業務に従事した後、2004年北海道庁入庁
2009年 北海道留萌支庁地域政策課主査。
2011年 北海道経済部環境・エネルギー室主査(省エネ・新エネ)
2015年 北海道経済部経済企画室主査(政策推進)
2017年 北海道経済部雇用労政課主査(総括)
2019年 北海道釧路総合振興局商工労働観光課長
2022年から北海道経済部環境・エネルギー課主幹(洋上風力)となり現職



MOPA副会長
(株)栗林商会
常務取締役
広上 隆行

ごあいさつ

始めに昨年に続きフォーラムを開催出来ました事、関係者皆様にお礼申し上げます。
令和2年1月に7社で発足したこのMOPAですが皆様のご支援を頂きながら丸3年で正会員・賛助会員含めまして68社・団体までに成長する事が出来ました。

当会の取組に対して、これ程のご関心を頂いている事に感謝すると共に、更により良い活動を目指していかなければと決意を新たにしています。

近年の動きとしましては、大成建設様の浮体式構造体の製造拠点化、五洋建設様の新工場稼働、室蘭市様が基地港湾への公募に応募、清水建設様のSEP船母港化、など目に見えて機運が高まって来ていると感じております。

昨年11月には室蘭市様主催による漁業関係者様向け第1回勉強会が開催され、洋上風力を更に知って頂く機会を設ける事が出来ました。まずは洋上風力発電の現状と漁業者の皆様がどこでどの様な仕事をしているのか、お互い理解しあえる場となる事を願っております。

また今年の夏には初めて札幌でのフォーラムも企画中です。地域を室蘭・西胆振に限らず、基地港湾誘致や脱炭素計画を進めている道内各自治体など、幅広くお声掛けしたいと考えており、MOPAの活動をより広域的に行う事で、各地との連携を深める事が出来ると期待しております。

経済活動と自然環境の調和を基本とした、洋上風力関連事業による地域の更なる発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

**室蘭は、
洋上風力拠点化へ**

**室蘭をもう一度、
かっこよく、
輝く街に！**

**港 × 鉄 × 風
PORT × STEEL × WIND**

室蘭の3つの強みを活かす！

**発電事業拠点
Wind Farm**

**洋上風力
×
水素
Hydrogen**

**製造拠点
Manufacturing**

**建設用拠点港
Marshalling Port**

正会員

賛助会員
